

令和4年度（2022年度）歯科衛生士勤務実態調査実施要領

1 調査の目的

道内の歯科衛生士就業者数は、人口10万人対では全国の平均を上回っているものの、その就業地域は都市部に集中しており、地域偏在となっていることから、全道の歯科衛生士の勤務実態を把握することにより、復職支援等の歯科衛生士の人材確保に向けた検討を行う基礎資料とするため本調査を実施する。

2 実施主体

保健福祉部健康安全局地域保健課

3 調査の対象

現在勤務している歯科衛生士

4 調査の実施方法

令和4年度の「歯科衛生士業務従事者届」とともに、別紙「アンケート依頼チラシ」を各医療機関等へ送付する。

なお、本調査は、道の「簡易申請システム」を利用し、対象者が任意で回答するものとする。

5 調査期間

令和4年12月12日から令和5年1月16日まで

6 調査項目

別紙「歯科衛生士の勤務実態アンケート」のとおり

7 結果の集計

調査結果の集計及び解析は、保健福祉部健康安全局地域保健課が行い、今後の道の歯科衛生士の人材確保対策を検討するための資料とする。

なお、調査結果については北海道歯科医師会や北海道歯科衛生士会等に、情報提供を行う。